

## 2008（平成20）年度森里海連環学実習C（北海道）参加者募集

京都大学フィールド科学教育研究センター  
吉岡崇仁・安藤信・坂野上なお・中山耕至・甲斐嘉晃  
北海道大学北方生物圏フィールド科学センター  
後藤晃・柴田英昭・向井宏（名誉教授）

### ●実習の趣旨

自然景観が気象・地象・海象・生物・人為の相互作用によって形成されていることを実体験することを目的に、北海道東部の森林水源域、ベカンベウシ川上流から河口域、厚岸湖の植生・土壌・水質・水生生物調査を通して森-川（里）-海のつながりについて学習する。本実習は、本学北海道研究林標茶区および北海道大学厚岸臨海実験所を拠点に行う。

### ●実習の内容

1. 実施期間：2008年8月29日（金）～9月4日（木）
  2. 実施場所：京都大学フィールド科学教育研究センター北海道研究林標茶区  
〒088-2339 北海道川上郡標茶町多和  
Tel:015-485-2637 Fax:015-485-4016  
：北海道大学北方生物圏フィールド科学センター厚岸臨海実験所  
〒088-1113 北海道厚岸郡厚岸町愛冠  
Tel:0153-52-2056 Fax:0153-52-2042
  3. 宿泊場所：京都大学北海道研究林標茶区学生宿舎（8/29-31）  
北海道大学厚岸臨海実験所（9/1-3）
  4. スケジュール  
8月29日（金）：標茶泊 ガイダンス、講義「根釧地方の地形・地質・土壌と気象・森林・植生」  
8月30日（土）：標茶泊 実習「水源域の森林・土壌」  
8月31日（日）：標茶泊 実習および講義「水源域の水質と牧草地の土壌」  
9月1日（月）：厚岸泊 実習「上流域（自然）域、中流（牧草地）域の水質・水生生物」  
9月2日（火）：厚岸泊 実習および講義「厚岸湖の水質・水生生物と河口域の湿原堆積物調査」  
9月3日（水）：厚岸泊 グループ発表・討論、レポート作成  
「別寒辺牛川の森里海連環学-森・川・海・人間活動の視点から」  
9月4日（木）：レポート提出後解散
- ※ 実習内容は、変更されることがある。
5. 費用：10,000円+α（現地での食費のみ。集合地まで、また解散後の交通費は各自負担。なお、標茶宿泊中、朝夕の食事は自炊になる。）
  6. 募集人員：10名
  7. 集合日時と場所：**8月29日（金）17:00 北海道研究林標茶区管理棟**（前日泊可能。希望者は事前に要連絡）
  8. 集合場所までの交通手段：次頁を参考に、各自で確保。北海道大学構内（札幌）より、本実習へ参加する北大生を乗せたバスが出るので、同乗可能である。下記の場所・時間に出発するので、出発時刻に十分の余裕を持って、集合すること。  
**北大発バス：8/29（金）8:00 北大高等教育機能開発センター前出発（16:00 標茶着予定）**
  9. 持ち物：保険証またはその写し、小型リュック、水筒、山歩きの靴（登山靴、運動靴等）、長袖、長ズボン、帽子、カップ、傘、防寒着（最低気温が10℃近くになることもある）、軍手、タオル、着替え、洗面具、常備薬、虫除け、メモと筆記用具等。
  10. その他の注意事項  
(1) 参加希望者は学生教育研究災害保険等の傷害保険に必ず加入すること。  
(2) 成績評価は実習への参加状況、レポートの内容等で総合的に行う

●参加予定者は連絡先（携帯 TEL、メールアドレス）、集合地までのルート、北大バスの利用希望の有無、到着日時、到着場所（釧路空港、標茶駅、標茶区管理棟等）、前日泊希望などを7月末までに坂野上(nao@kais.kyoto-u.ac.jp)宛にメールで連絡すること。その際、メールの件名に必ず実習名、氏名を入れる。

本実習に関する連絡先：フィールド科学教育研究センター 坂野上なお（内線 6431, nao@kais.kyoto-u.ac.jp）

## 森里海連環学実習C（北海道）に参加するための交通手段について

本実習参加者は、8月29日17:00までに、北海道研究林標茶区に集合する必要がある。そこまでの交通費は各自負担であり、交通手段も各自都合のよい方法で構わない。また、本実習に参加する北大生が乗車するバスに、北大のご厚意により往路、復路ともに同乗できることになったため、北大バスに乗車することを前提にして旅程を組んでもよい。その場合、札幌を往復する交通手段のみ確保すればよいことになる。

1. 航空機利用（関西、伊丹、中部国際空港発、新千歳、帯広、釧路空港着など）
  - JALの先得割引、ANAの旅割など、割引率の大きなチケット。早めの予約が必要でキャンセル料も高い。
  - 航空券にホテル一泊が付いた、出張プランまたは観光プラン。一週間以上滞在可能なものでないと、今回は使えない。実習後にしばらく道内にとどまる予定の場合はよいかもしれない。ホテルをキャンセルしてもその分の料金は返らないので注意。
  - 各種格安チケット。旅行代理店などで扱う。
2. フェリー利用（小樽、苫小牧東、苫小牧西港着など）  
新日本海フェリー（舞鶴-小樽、敦賀-苫小牧東）、太平洋フェリー（名古屋-苫小牧西）などがある。  
運航日に注意が必要。所要時間が長いので、到着日を間違えないように。学割だとかなり安い。
3. JR利用（最寄り釧網線標茶駅）  
すべてJRで移動することも可能。

※各種旅行代理店（たとえば京大生協ルネ旅行センター）で、上記出張プランや格安チケット（航空機、フェリー）、JRチケットを扱っている。

### 4. 空港、フェリー港からの交通手段

- 標茶駅まで自力で来る場合（標茶駅までは車で出迎え可、徒歩でも30分）

新千歳空港から：JR新千歳空港駅から快速エアポートなどで南千歳駅へ、特急おおぞらなどで釧路駅まで。

釧路駅から釧網線に乗り換え、標茶駅まで。釧網線は列車本数が限られるので注意が必要。

帯広空港から：空港バスでJR帯広駅へ、特急おおぞらなどで釧路駅まで。あとは同上。

釧路空港から：空港バスでJR釧路駅へ、あとは同上。

小樽港から：連絡バスでJR小樽駅へ、快速エアポートなどで札幌駅へ、特急おおぞら、都市間高速バス・スターライト釧路号などで釧路駅へ。あとは同上。

苫小牧西港・東港から：連絡バスでJR苫小牧駅へ。南千歳駅で乗り換え、特急おおぞらなどで釧路駅まで。あとは同上。

- 北大のバスに乗る場合

「自力で来る場合」を参考に、JR札幌駅へ。地下鉄南北線北18条駅（札幌駅から二つ目）が最寄りになる。

北大校内は広大なので、事前に大学HPなどから札幌キャンパスの構内図を見ておき、集合場所を確認しておくこと。

バス発車場所：北海道大学・高等教育機能開発センター

バス発車時刻：8/29（金）8:00 出発に絶対に遅れないように！！

※いずれにしても、集合時刻に遅れないように、集まってください。北海道は、道内での移動に思いのほか時間がかかります。列車の本数も少ないので、乗り降りを一回間違えただけで、予定が大きくなるうことがよくあります。くれぐれも気をつけてください。

以上